令和5年度 県立病院ヒヤリ・ハット事例及びアクシデント等の公表について ~ 医療安全の向上に向けて~

神奈川県立病院では、医療の透明性を高め、県民の皆様との信頼関係を築くことはもとより、さらなる医療事故の未然防止を図るため、毎年度ヒヤリ・ハット事例及びアクシデント並びにアクシデント事故防止策を公表しています。

このたび、令和5年度の状況について取りまとめましたので、公表します。

1 ヒヤリ・ハット事例 (※1) 件数

(件)

レベル	神奈川リハビリテーション病院	
0	299	
1	1. 071	
2	159	
3a	32	
計	1. 561	

※1 ヒヤリ・ハット事例とは、日常診療の場で、患者に医療又は管理を行う上で、「ヒヤリ」としたり「ハッ」とした事例(災害等に起因するものを除く)で、医療事故に至らなかったものをいいます。

2 アクシデント (※2) 件数

(件)

レベル	神奈川リハビリテーション病院
3b	1
4	0
5	0
計	1

※2 アクシデントとは、医療に関わる場所で実施された医療又は管理により、予期せず患者が死亡し、若しくは患者に心身の障害が残った事例又は予期しなかった処置その他の治療を要した事例(災害等に起因するものを除く)をいいます。

(参考) 前年度比較(神奈川リハビリテーション病院) (性)

(件)

	レベル	令和4年度	令和5年度	前年度増減
ь	0	224	299	+75
ヒヤリ	1	871	1.071	+200
•	2	224	159	+65
ハット	3 a	31	32	+1
事 例	計	1, 350	1. 561	+211

				(1十)
	レベル	令和4年度	令和5年度	前年度増減
ア	3 b	1	1	± 0
クシ	4	0	0	± 0
シデン	5	0	0	± 0
1	計	1	1	±0

3 分析結果及び医療安全対策

ヒヤリ・ハット事例及びアクシデント報告件数は1,562件で、前年度より211件増加した。また、前年度と比較して、レベル0報告は2.5%、レベル1報告は4%増加した。事象別内訳では療養上の場面が最も多く、549件で全体の35.1%であり、約半数は転倒・転落が占めていた。さらに、レベル2報告は昨年度と比較して、6.4%減少しているが、転倒・転落や誤薬・与薬忘れに伴う経過観察を観察強化として報告しているものがあり、約10%はレベル2からレベル1へ変更したことも影響していると考える。ADL拡大の過程で転倒・転落は起こるため、リハビリテーションの進捗に応じた生活場面での動作確認や、リスク評価、再発予防策を多職種で実践している。今後、更なる多職種連携を図るために会議等で転倒・転落アセスメントを共通認識して実践できる仕組みについて検討する必要がある。

今年度は、患者誤認防止・情報伝達エラー防止を年間の強化テーマとした。患者誤認に関する報告件数は昨年度の倍となったが、他部署が発見した際にも積極的に報告されるようになり、レベル0での報告数は昨年度と比較して3倍となった。患者誤認防止に対する意識強化が醸成されているため、次年度も取り組みの継続と強化を図る。

アクシデントの報告件数は1件で、治療・処置・診察に関するものであった。

4 ヒヤリ・ハット事例及びアクシデントの分類レベル指標

	区	分	内容
ヒヤ	レベルロ		間違ったことが発生したが、患者には 実施されなかった 場合
	レベル1		間違ったことを実施したが、患者には 変化が生じなかった 場合
事例が	レベル2		実施された医療又は管理により、患者に予期しなかった影響を与えた可能性があ
例ハ			り、 観察の強化や検査 の必要性が生じた場合
ット		0	実施された医療又は管理により、患者に予期しなかった 軽微な処置・治療(※3)
1.	レ	a	の必要性が生じた場合
	ベル		実施された医療又は管理により、患者に予期しなかった若しくは予期していたも
アカ	3	b	のを上回る何らかの変化が生じ、 濃厚な処置・治療(※4) の必要性が生じた場
<u>ئ</u>			合
デント	レベル4		実施された医療又は管理により、患者の生活に影響する予期しなかった若しくは
			予期していたものを上回る高度の 後遺症 が残る可能性が生じた場合
	レベル5		実施された医療又は管理により、予期せず患者が 死亡 した場合

- ※3 薬剤投与等の保存的治療
- ※4 バイタルサインの高度変化、人工呼吸器の装着、手術等

5 公表基準

	区 分		2	公表基準
Ł	レベル0			
事例・ハ	レベル1			個 別 公 表 死亡事例などの重大な案件や、個
例へい	レベル2			
<u>۲</u>	レベル3	a	一括公表	別公表を実施することで、再発防 止に寄与する対策等の推進につな
アク	V. 7/V J	b		がる事例
トシデ	レベル4	1		(レベルにこだわらない)
	レベル5			

※医療事故に関しては、医療事故調査制度ガイドライン等の趣旨を踏まえ、上記に準じて扱う。

(間い合わせ先)

神奈川リハビリテーション病院 病院長 杉山 肇 電話 046-249-2220